

平成29年度 農山漁村振興交付金(都市農村共生・対流及び地域活性化対策)
事業実施主体 評価一覧

●地域資源活用対策及び人材活用対策(地域活性化対策)

【(1)活動計画策定】 3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階						評価	評価コメント
				H28	H29	H30	H31	H32	H33		
北陸農政局	新潟県	上越市	おぐろ地域活性化協議会	●	●	○	○	○	□	A	協議会の構成母体である8集落の自治会の協力体制が良く、活動計画を策定するうえでの諸調査、活動を行う際の呼びかけ等がスムーズに行われており、計画していた取組のすべてが効率的かつ円滑に実施され、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	富山県	魚津市	魚津市食のモデル地域協議会	●	●	○	○	○	□	A	協議会内に「地域活性・文化継承」及び「伝統食伝承・直販市」の2つの専門部会を設け、各々の部会が計画に沿った体制及び役割分担で事業を行っており、計画していた取組のすべてが支障なく実施され、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	福井県	越前市	さかのくち活性化協議会	●	●	○	○	○	□	B	坂口地区の構成員で話し合いながら活動計画の策定を進めることにより、それぞれの役割分担が行われた。事業実績についても今年度は設定をした数値目標に達しており、次年度につながる結果となっている。しかし、一部年度目標どおり実施できなかったものもあるので、今後も交流人口や売上げの拡大、各種イベント実施等の積極的活動に努められたい。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

●地域資源活用対策及び人材活用対策(都市農村共生・対流)

【(4)農山漁村の地域提案型活動】 7件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階						評価	評価コメント
				H28	H29	H30	H31	H32	H33		
北陸農政局	新潟県	長岡市	北荷頃・一之貝・軽井沢集落連携促進協議会	●	●	○ □				A	子どもの農山漁村交流での首都圏の幼稚園児受入れ、特産品の加工・販売支援、障がい者や地域の高齢者等の送迎事業など継続的に取り組む体制ができており、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	新潟県	柏崎市	荻ノ島地域協議会	●	●	□				A	社会福祉法人及び大学との共生・連携プロジェクトの実施が、持続的な集落の振興、活性化に繋がって来ていると考えられ、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	新潟県	十日町市	仙田創生協議会	●	●	□				A	事務局を中心に各構成員等がそれぞれの役割を果たし事業を実施している。受入体制の構築や地元住民の協力により田舎体験の受入人数が生徒・大人あわせて81名となった。受け入れ家庭の増加も見込めることから、今後の受入人数の増加が期待でき、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	石川県	加賀市	南加賀地域子ども体験推進協議会	●	●	○ □				A	事務局を中心に各構成員がそれぞれの役割を果たし事業を実施している。協議会の実施体制強化のため勉強会を行い各構成員のスキルを高めた。また、地域資源の洗い出しやPR活動も行ったため、今後は体験ツアー等受入数の増加が期待でき、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	石川県	津幡町	河北潟ハーブ文化協議会	●	●	□				B	障害者の才能発掘し、さまざまな農作業を提供をすることで、障害者の雇用を創出している。また、新たに3福祉事業所との連携を築くなどネットワークの構築も推進されており、一定の成果を上げていると認められる。今後は、ハーブ製品の開発を売上げに繋げ、目標の達成に努められたい。
北陸農政局	福井県	あわら市	あわら・坂井のうふく連携協議会	●	●	□				A	農業体験や都市の人たちとの交流等の取組を継続的に行うとともに、県内外への情報発信も積極的に行い、地域農業への理解、農福連携の強化に成果を上げていると認められる。
北陸農政局	福井県	若狭町	若狭町エコ・グリーン・ツーリズム推進協議会	●	●	□				A	事務局を中心に各構成員がそれぞれの役割を果たし事業を実施している。グリーンツーリズムの柱となる自然体験型教育旅行の誘客をアジア域及び国内都市部に対して全力で注力し、新規団体を受け入れていることから、今後の受入数増加が期待でき、成果を上げていると認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○●●交付対象年度(計画) ●●●交付対象年度(実施済) □●●目標年度(計画) ■●●目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A●●優良 B●●良好 C●●低調

●農福連携対策(農福連携普及啓発等推進対策事業を除く)

【(1)福祉農園等整備・支援事業】 6件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階						評価	評価コメント
				H28	H29	H30	H31	H32	H33		
北陸農政局	新潟県	長岡市	特定非営利活動法人 UNE(うね)	/	●	○	□	/	/	A	福祉農園(80a)を整備し、その運営についての検討会や福祉農園の利用者を補助するサポーターの育成するなど、今後の利用者拡大に向けた体制も整い、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	新潟県	佐渡市	特定非営利活動法人 立野福祉会	/	●	○	□	/	/	A	加工・販売施設(アートサロン)を整備し、地域住民との交流によるアートサロンの周知の取組や、開業に向けての雇用を行うなど、今後のアートサロンを活用した取組に向けて体制づくりが進められており、成果をあげていると認められる。
北陸農政局	富山県	富山市	社会福祉法人 フォーレスト八尾会	/	●	○	□	/	/	A	農産物加工施設の整備に加えて販売店舗も増えており、今後の販売拡大と併せて、障がい者就労の増加、工賃向上も期待されるなど、成果をあげていると認められる。
北陸農政局	富山県	富山市	特定非営利活動法人 愛和報恩会	/	●		□	/	/	A	パイプハウスの整備により、30年度以降はほうれん草の通年生産をめざすことで、生産拡大とともに障がい者の通年作業の確保、就労拡大が見込まれるなど、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	石川県	津幡町	株式会社 愛昂(あいすまる)	/	●	○	□	/	/	A	整備されたパイプハウスでは、3月より植え付け作業が始まり、来年度の作物の収穫が期待されている。また、マルシェへの参加などの継続的な取組にも意欲的であり、成果を上げていると認められる。
北陸農政局	福井県	小浜市	株式会社 ふらむはあとリハビリねっと	/	●	○	□	/	/	B	大雪等により、福祉農園の整備が3月下旬と遅れたため、29年度中の福祉農園活動はできなかったが、事業活動を行う体制は整っており、30年度は着実に当該福祉農園の活動に取り組むとしていることから、一定の成果を上げていると認められる。今後は、着実な活動の実施により、目標の達成に努められたい。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調